

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	今後の取得に向けて取り組みを進めている。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	1998年(平成10年度)ながのエコサークルシルバー認定事業所登録を行い、環境への取り組みを開示している。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギー利用の検討をしている。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	地下水を活用し、天然資源を持続的に利用できるよう、効率的な使用に努めている。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄を禁止し、社内でのチェック体制を構築している。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与を禁じ、社内でのチェック体制を構築している。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	著作権や肖像権等、権利を侵害防止対策として、社内でのチェック体制を築いている。								8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報は、施錠して保管や保管期限を設け(宿泊記録3年)期限後は破棄する等、適切に管理している。																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物を理解し、取り扱いをしていないことを確認している。																		16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	下請け法を順守し、自然環境や倫理面等労働環境が適切な対応となるよう取り組みを行っている。					5			8	10	12	13	14	15	16	17				
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	社内での事前の情報共有や、報告体制を築き、安心・安全なサービスの提供を行っている。			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	流行や時節、ご利用のお客様等の変化に合わせて、新しく、喜ばれる種類豊富なプランや商品の造成を行っている。																9				
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	空調機を重油から都市ガスへの変更、ボイラーを重油から都市ガスへの変更、紙ストローの導入など、環境に配慮したサービスの取り組みに努めている。							6				12	13	14	15						
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	ワーケーション等、社会情勢に合わせたプランの開発・提供に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との共存共立を目指し、観光施設様とのコラボレーション等、協力体制を築いている。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地震や災害等での継続的な募金活動を実施している。				4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域業者を積極的に利用している。自社ECサイトで、地域の商品80点以上を全国に向けて販売している。													8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	日々のミーティングや、会議などで、経営理念や経営目標の共有を行っている。													8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令順守の基、業務を行う体制を構築している。社内研修や、実施状況のチェックを行っている。																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	ホテル内での担当、責任者、本社の管理部署による管理体制を構築している。																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	取引業者やお客様との対話や、アンケート等意見を集め、より良い関係を築くよう努めている。																						16	17	
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	様々なリスクの把握を行い、改善を行う体制を築いている。委員会を毎月開催し、リスクへの防衛対策を行っている。																							16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	グループ全体で方針を定め、冊子を配布し、全従業員での学習と実践を行っている。																							16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	防災訓練(年3回以上)や、事故・災害時のホットラインを構築し、危機管理を行っている。															9		11			13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	安定的な事業承継に向け、社内経営計画のもと人材育成・人事制度を実施している。														8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)